

2025 年 2 月 20 日

江蘇省貿易促進会との連携が拓く福岡県企業のビジネスチャンス

上海事務所長 亀石 泰斗

1. 江蘇省貿易促進会とは

江蘇省貿易促進会（中国国際貿易促進委員会江蘇省分会）は、中国国際貿易促進委員会の下部組織として、国家および省の戦略に基づき対外貿易や投資、経済技術協力を推進している。また、経済貿易代表団の派遣・受け入れや展示会・フォーラムの開催等を通じたビジネスマッチングの支援に加え、国際商事調停、仲裁、法律相談、特許・商標取得、訴訟対応支援など、多角的なサービスを提供し、ビジネス環境の整備にも取り組んでいる。

2. 江蘇省昆山市での企業交流

(1) 経緯

福岡県と江蘇省は、1992 年に友好提携を結んで以来、青少年、経済、環境、文化・学術など幅広い分野で交流を深めており、当事務所でも、江蘇省貿易促進会等関係各機関との連携を深めてきた。今回、県内企業から食品やヘルスケア用品などの中国での販路拡大支援について依頼を受け、江蘇省貿易促進会へ協力を要請したところ、上海市の西側に隣接し、食品製造業やヘルスケア産業の振興に力を入れている江蘇省昆山市で企業交流会を実施することとなった。

(2) 内容

2025 年 1 月 15 日、「江蘇省－福岡県経済貿易交流会」を実施した。

福岡県からは、主力製品である「雑穀米」をはじめ食品、酒類、ペットフードなど幅広い商品を展開するベストアメニティ株式会社および、畳等の草関連商品で全国トップシェアを誇る株式会社イケヒコ・コーポレーションが参加した。江蘇省側からは、江蘇省貿易促進会の王善華会長をはじめ、昆山市の張峰副市長、現地企業の代表者など多数が参加し、双方のニーズや課題を共有するとともに、参加企業が自社の技術や製品をアピールするプレゼンテーションの場が設けられた。

交流会では、ベストアメニティ株式会社から、血糖値や血圧の上昇を抑制する効果のある雑穀米を生産・販売していることや、雑穀米で培ったノウハウを生かしてペットフード市場でもペットの健康に良い商品を提供してい

ること、今後中国での展開を検討していることなどが紹介された。また、株式会社イケヒコ・コーポレーションからは、環境にやさしく、健康面においても優れた特性を持つ草製品を通じて、中国の人々の健康や生活環境の向上に貢献したいとの意思が示され、江蘇省側からも、健康分野での福岡県と江蘇省企業との協力が進むことへの期待が表明された。

交流会後は、王善華 江蘇省貿易促進会会長の案内のもと現地の家具展示場やスーパー、食品加工工場などを視察した。視察では、現地の市場規模や販売価格、生産工程の実情など今後のビジネス展開を検討する上で参考になる貴重な情報に触れることができた。



(写真 1) 交流会の様子①



(写真 2) 交流会の様子②

(3) 参加企業の声

参加企業からは、「実際に現地のビジネス環境を直接見聞することで、中国市場の具体的なニーズを把握できた」という声が多く寄せられた。また、「ビジネスパートナーの発掘や連携の可能性を感じた」という意見もあった。さらに、「こうした現場での交流が海外展開を進めるうえで非常に有益であることを改めて認識した。製品の改良やサービスの現地化に関する新たなアイデアを得るなど、実務面での成果も大きかった」との評価もあった。

3. 今後の可能性

今回、コロナ後初めて、江蘇省貿易促進会との連携により県内企業と江蘇省企業の交流の場を設けることができたことは大変有意義であったと考えている。江蘇省貿易促進会との協力関係の深化により、福岡県企業の江蘇省での事業展開がより円滑に進むことが期待される。

また、現在、中国各地の貿易促進会は健康食品やヘルスケア用品に代表される高齢者向けの製品やサービスの市場、いわゆる「シルバー経済」の振興に取り組んでいる。これらの製品やサービスを提供している企業が中国へ進出する際には、地元企業とのマッチングなどに関して、各地の貿易促進会などから協力が得られる可能性がある。

今後、当事務所としても、江蘇省貿易促進会をはじめ、各地の貿易促進会などと連携しながら、県内企業の販路拡大支援や中国企業とのマッチングの促進などに取り組んでいきたい。中国での事業展開にご関心があれば、ぜひお気軽にお問い合わせいただきたい。